

青年のパワーが未来をひらく！

あずま NEWS

Vol. **3** 2020.10.12

●9月議会 一般質問

- ◎行政のデジタル化について(デジタル化を見越し、あるべき姿へ)
- ◎雇用状況について
- ◎今後の野崎エリアのまちづくりについて
- ◎東部エリアへの人の誘導について
- ◎府営住宅から市営住宅へ(移管されるまでの重要事項)
- ◎新しい避難体制について(大東市総合防災マップの改定へ)

全ての項目において、前向きな答弁を頂けたものと思います。コロナ禍という難局であるからこそ、市民の皆様には希望を持って頂ける取り組み、しっかりと進めて参ります。

質問に対する答弁

- ◎行政のデジタル化に向けた活動計画の策定を。
⇒デジタル化を阻害する課題を洗い出し、解決策を講じることで、行政事務の効率化を促進していくよう取り組みます。
- ◎野崎駅と野崎停車場線の整備後、停車場線をシンボルロードとしての周辺観光名所をつなぐ、まちづくりへの考えは。
⇒無電柱化やバリアフリーの整備で魅力アップする野崎エリアで、歴史資源を生かした施策を展開し、周辺を活性化させることが重要と考えています。

●9月議会 討論(コロナ関連)

公明党の主張が反映された対策予算が可決成立。地方創生臨時交付金等を活用した予算が盛り込まれた議案について、賛成の立場で討論に臨みました。

◆主な事項

- 大東市内店舗支援事業(プレミアム商品券) 2億6,970万円
- 雇用維持給付費(大東市版雇用調整助成金) 9,705万円
【中小企業者30万円、小規模事業者20万】
- GIGAスクール推進事業(Wi-Fi環境) 1,140万円

一般質問・討論の内容は、大東市議会公式サイトでの録画配信より視聴できます。



※大東市議会 ライブ中継時の画像



※大東市議会 ライブ中継時の画像

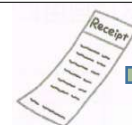


●大東市内店舗支援事業(プレミアム商品券)について

レシートを集めれば、5,000円分の商品券がもらえます！！

大東市内3店舗以上で、買い物などをして、レシート・領収書を合計1万円以上集める。集めたレシート・領収書を専用台紙に貼り、商品券と交換。市内の商品券取扱店舗で商品券使用可。

- ・レシート適用期間 11月 1日(日)～11月30日(月)まで
- ・商品券交換期間 11月22日(日)～11月30日(月)まで(商品券は5万冊限定)
- ・商品券使用期間 11月22日(日)～ 1月31日(日)まで



詳しくは大東市ホームページにて

